

# ミズナ消失



石割京大農園  
Ishiwari Kyoto-univ. Farm



発芽したミズナが消えてしまいました，犯人は  
カブラハバチ（右）．農園を始めて「害虫」の  
素顔を見る機会が増えました．この農園は「無  
農薬」へのこだわりはないものの農薬はあまり  
撒かずに栽培したいので，害虫対策はもっぱら  
捕殺．自ら手を下すことでムシを殺す後ろめた  
さを引き受けています．そもそも「有機農業」  
では堆肥などを使って生態系のバランスを活か  
す栽培をすれば農薬を使う必要もなくなる、と  
社会党みたいなお目出たい触れ込みですが，実  
際のところ，美味しそうな新芽が並ぶと食害するムシはやってきます．穴だらけ  
の葉っぱやびっしりアブラムシで覆われた新芽を見るのはつらい．他者を食  
べて命をつなぐヒトとは罪深い存在なのでしょうね．

